

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年 7 月 1 日

【会社名】 阪和興業株式会社

【英訳名】 HANWA CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中 川 洋 一

【本店の所在の場所】 大阪市中央区伏見町四丁目 3 番 9 号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の本
業務は、東京本社において行っております。)

【電話番号】 06(7525)5027

【事務連絡者氏名】 経理担当 理事 美 馬 靖

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区築地一丁目13番 1 号

【電話番号】 03(3544)1225

【事務連絡者氏名】 経理担当 理事 美 馬 靖

【縦覧に供する場所】 阪和興業株式会社東京本社
(東京都中央区築地一丁目13番 1 号)

阪和興業株式会社名古屋支社
(愛知県名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 1 号)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

2022年6月30日

(2)当該事象の内容

当社は、商品を対象物とするヘッジ取引のうち、取引先に評価損益が帰属することを契約で定めたヘッジ取引を行っており、四半期ごとに取引所会員等から提示された価格により期末残高の時価を算定し、評価損益に相当する資産および負債を同額計上しております。

本年4月4日にお知らせしました通り、ウクライナへのロシアによる軍事侵攻に端を発し、ロンドン金属取引所における商品先物価格が上昇したことなどを受けて、2022年3月期連結会計年度末（2022年3月31日）において、当該ヘッジ取引の評価損失に係る資産および負債が1,836億円発生し、連結総資産が同額増加しておりました。

昨今の商品先物価格の下落などを受けて、2023年3月期第1四半期末（2022年6月30日）におきましては、当該資産および負債が約709億円となり、2022年3月期連結会計年度末に比べて連結総資産が約1,127億円減少することとなりました。

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

本事象は評価損失に相当する資産および負債の減少にとどまり、現時点では当社損益に与える影響については、軽微と認識しております。